

# 研究部だより

令和6年  
2月27日(火)発行  
第8号  
文責：加藤

研究部だより第8号では、小学部の授業実践について掲載しました。日々の授業づくり等で役立つ情報があれば幸いです。今後も、研究部だよりの参考資料とさせていただきたいと思いますので、ご協力をよろしくお願い致します。また、3月号で最終号となります。研修報告、実践報告を記載する予定ですのでよろしくお願い致します。

## ICT を活用した授業実践⑨小学部

小学部1・2年 単元名 サーキット運動 題材名「ラダー・縄跳び」

### 授業者

田中・西代・松田・林・向田・坂本介護員

### 対象生徒の様子

- ・画面に注目することが出来る。
- ・縄跳びやラダーに触れるのは初めての児童が多い。
- ・手本の通りに実践しようとする児童がいる。
- ・刺激が多いと、特定の箇所に注目することが難しい児童が多い。

### ICT 活用の意図

・ラダーや縄跳びの手本を実際に見せようとした場合に考えられる懸念点にICT活用の利点を活かして対応するため。

#### 〈懸念点〉

・平均台や体育館のステージなど、他の教材・教場で刺激になるものが目に入ってしまうこと。

#### 〈利点〉

- ・MTの動きが少なくなり、授業時間の短縮や余計な刺激を減らせること。
- ・注目すべき場所(テレビ画面)が分かりやすく、刺激も少ないこと。
- ・他の様々な授業においてもkeynoteや動画教材を利用することが多く、慣れている児童が多いこと。

### ICT 活用の成果

- ・縄跳びの連続跳びやラダーのスラロームジャンプなど、複雑な動きを含むものでも、手本通り行える児童が多かった。
- ・繰り返し同じ動画を見ることで、児童の動きが洗練されたり、新しい動きを児童が考えたりすることにつながった。



活用しているアプリ「keynote」「iMovie」

# ICT を活用した授業実践⑩小学部

小学部 6年1組      単元名    見学旅行      題材名「 見学旅行事後学習 」

## 授業者

宇佐美・泉・高辻

## 対象児童の様子

- ・タブレット端末を使用して動画を視聴したり、音声入力機能を使用したりして検索することができる児童が数名。
- ・タップ、スワイプなどの基本的操作は概ねできている。
- ・過去の学習で、Pages を使用して学習の思い出等をまとめた経験あり。

## ICT 活用の意図

- ・今後タブレット端末を使用する機会が多くあると考えたため「タブレット端末の基本的な操作」、「タブレット端末を使用した学習内容のまとめの方法」を経験する機会の設定。
- ・モチベーションをもって学習に参加できる。

## ICT 活用の成果

- ・見学旅行の様子をスライドショー（iMovie で作成）で提示した。
- スライドショーに注目することができた。スライドショーの写真を見ながら体験したことや行ったところについて感想等を述べ当日の様子を振り返っている様子が見られた。
- ・見学旅行の思い出をまとめるために Pages で作成したワークシートを使用した。
- ①Pages を使用することで直感的な操作で作成することができた。
- ②間違えても何度でもやり直しがきくため納得がいくまで作成することができた。
- ③描画機能があるため頑張ったこと（見学旅行の約束）に花丸などをつけることができた。



児童の作成したワークシート

## その他

- ・本単元で使用したアプリケーション等  
Keynote、Pages、Safari、Google Earth、iMovie、Google ドライブ、Airdrop